



子育ての楽しいことも  
大変なことも  
みんなで分かち合おう。

# 地域のみんなで支える えべつの子育て

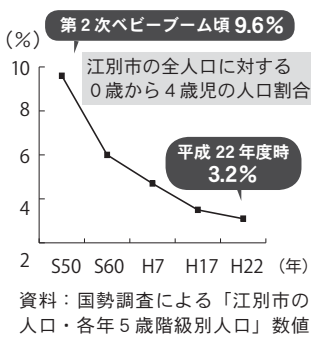


育児に不安を抱く人を支援するため、  
世代や性別を越え  
地域社会全体で子育てを支援する  
動きが広がっています。  
今月号は  
市が取り組む子育て支援政策と  
地域の子育ての現場で活躍する  
市民の姿を紹介します。

## なぜ今「地域」で「子育て」なのか

■4歳児以下の人口割合3.2%  
江別市で全人口に対する0歳から4歳児の人口割合は、左グラフのとおり、この40年ほどで9.6%から3.2%へと大きく低下しました。

このような少子化の進行による、社会への重大な影響が懸念されています。例えば、高齢化に伴う地域活力の低下や、働き盛りの人口減による経済成長への悪影響、社会保障制度を維持するための若い世代への負担増などです。



### ■難しくなる子育て

少子化の要因となっているのは、未婚や晩婚化、核家族化の進行といった社会の変化や、仕事と家庭を両立できる雇用環境整備の遅れなどとされています。特に女性の社会進出に伴い、家庭での育児がなかなか思うようにならず、育児に不安や孤立感を抱く母親は少なくありません。

### 「悩んでも相談できない」

道が平成24年度に行った道民意識調査によると、地域で子どものことを気にかけてくれる人

が多いと思うかという問いに、「あまり思わない」・「全く思わない」と回答した人の割合が52.9%と半数を越えています。

平成22年の江別市の調査でも、子育てに関する相談のしやすさで、満足感を得ている人の割合は18.5%にとどまっています。個人の自由を尊重するあまり、他人に干渉しない風潮が進行したゆえんかもしれません。

### 「仕事との両立が難しい…」

道の調査によると、左表のとおり、仕事と家庭を両立していく難しさがわかります。また、平成22年の市の調査でも、54.6%の女性が仕事と育児の両立できる環境整備に満足していないと答えています。

### 仕事と子育ての両立課題

職場での支援体制が不十分	54.0%
職場復帰や再就職が困難	34.2%
病気の子どもを預かってくれる保育施設が少ない	32.9%

資料：平成24年度道民意識調査

### ■地域社会で支える子育て

現代における子育ての難しさや母親の苦労を地域社会が理解し、支援の手を差し伸べていくことが必要です。江別市でも、子育て支援、社会全体で子どもを産み育てる環境づくりを進めています。子育ての当事者だけでなく、青少年や子育てが終わった中高年の方々も参加できる地域の子育てサポート環境づくりについて考えてみませんか？

# 子育ての不安や悩みを 「支援の場」で解決します

市では、子育て支援センターや地域のあそびのひろばなど、子育て支援の場を拡大し、地域で安心して子育てを楽しむ環境を整えています。

市内には **20** か所以上の  
子育て支援の場があります。

子育て支援センター6か所、保健センター1  
か所、地域のあそびのひろば 13 か所など

さらに！  
**12/21(土) オープン**  
イオンタウン江別2階に  
新しい子育て支援拠点施設が誕生！

※ 11時オープニングセレモニー開始。

利用には登録が必要です。12月10日(火)  
まで、会員の事前登録受付中！

※ 利用料・登録料無料（託児は有料）。

● 受付方法 / 市役所子育て支援室、子育て支援センターすくすく、市ホームページのいずれかから申込用紙を入手して、受付先へ郵送か持参してください。

● 郵送・持参先 / ☎ 067-8674 高砂町6、子育て支援室子育て支援政策担当 ☎ 381-1408

## 雨の日も、雪の日も 思いっきり遊べる！

相談コーナー・  
スタッフルーム

大型複合遊具  
クライミングウォール  
滑り台、うんてい、ボール  
プールなど。  
※小学3年生まで。

ハイハイ、  
よちよち  
コーナー

授乳・おむつ交  
換コーナー

知的玩具コーナー

図書コーナー  
赤ちゃんから  
小学6年生まで  
楽しめます

託児コーナー  
1歳から就学前の  
児童が対象。日・  
木曜日のみ。1回  
3時間まで。  
【利用料金】  
300円/時間

受付※保護者の  
同伴が必要です。

親同士の情報発信・  
交流コーナー  
※持参した軽食を取るこ  
ともできます。

場所 / イオンタウン江別2階（野幌町 10-1）

開館時間 / 9時30分～17時30分。年中無休。

★この子育てひろばのボランティアも募集しています。詳しくは5ページ左下をご参照ください。



両親学級の様子

お子さんの健やかな成長を  
支援します

- 乳幼児健診 / 発育・発達などの成長を医師や他の専門職が保護者と一緒を確認します。（個別通知あり。）お子さんの発達が心配な場合は、必要に応じてより専門の相談や教室などで支援します。

● マタニティスクール・両親学級 / 妊娠中の健康管理、赤ちゃんを迎える準備、仲間づくりなど、ご夫婦でイメージできます。

### 場1 保健センター

妊娠・出産・育児の  
相談をしたい方

保健センターでは市民の皆さんが生涯にわたり健康で過ごせるサポートをしています。

妊娠・出産の不安を解消

● マタニティスクール・両親学級 / 妊娠中の健康管理、赤ちゃんを迎える準備、仲間づくりなど、ご夫婦でイメージできます。

● 離乳食教室 / 栄養士が離乳食のすすめ方をお話しします。

● 親子健康相談 / 妊娠期から乳幼児期まで、食事・健康・育児などについて保健師・栄養士による健康相談を行っています。予約は不要です。

● 歯科相談・フッ素塗布  
● 健康相談（面接・電話）  
／子育てに関する相談や病気などどんなことでも気軽に相談を受けます。

● 家庭訪問 / 必要に応じて、保健師などが家に訪問します。

### 絵本と触れ合える 機会を提供

地域の子育て  
サポート隊

● 絵本の読み聞かせ  
「ねんねの会」

健診の日に合わせて、お子さんには絵本の読み聞かせをし、お母さんには絵本の紹介などを行っています。ボランティアの藤田さん（75歳）は自分の子育て後に、社会貢献のために参加しているそうです。



子育ての経験を  
活かして社会貢献！

● 保健センター / 若草町 6-1、☎ 385-5252  
開館時間：月～金 8時45分～17時15分

### 不安や困っていることは いつでも相談を！

保健師 / 左から黒木さん・神力さん・  
茶木さん

相談される方の状況や要望に合わせて、いろんな情報を提供・提案できればと思います。些細な悩みでも相談して良かったと思われるように活動していきたいです。



### 出産後に役立っています

両親学級に参加 / 佐々木 舞さん（25歳） 鳳（こ）ちゃん（4か月）

夫婦で参加して、今思うと服の着せ方などとても勉強になって役立っていると思います。今回は4か月健診に来ました。



生まれてきた赤ちゃんを  
市や「協賛企業」が祝福！

こんにちは赤ちゃん・  
親と子の絵本事業

生後4か月までのお子さん  
が在るすべての家庭に、子  
育て情報や協賛企業のお祝  
い品と絵本を届けています。  
絵本に慣れ親み、読み聞  
かせで親子のふれあいが育  
まれることを願って実施して  
います。  
※協賛企業を募集中！  
子ども家庭課 ☎ 381-1408

※それぞれの支援センターによって、行っている事業が若干異なります。  
今回は子育て支援センターすくすくの事業を紹介しています。

## 場 2 子育て支援センター

育児のリフレッシュがしたい方や  
もっと子育てに力を入れたい方にも

子育て支援の拠点、子育て支援センターが市内に6か所あります。

「子どもを広い場所で遊ばせたい」「親同士の友達が欲しい」「育児の相談がしたい」などさまざまな要望にお応えします。

親子のふれあい、お友だちづくりの場があります

●すくすくひろば／おもちゃのある広いホールで、親子で楽しく交流できます。外遊びや季節の行事もあります。

「月・火・水・金」9時30分～12時  
「月・水・木」13時30分～16時。



楽しい子育ての遊びを学べます♪

●専門家が悩みを聞きます！

●子育て相談／子育ての悩みなど気軽に相談ください。電話や訪問などで受け付けます。「月・金」9時～17時

●絵本が借りられます

●絵本の貸出／本は聞く力

や想像力を育てます。貸出は2週間。育児の本もあり。

●お父さんの子育てを応援

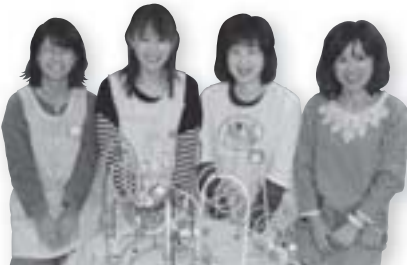
●父親支援事業／年に2回の「日曜ひろば」や父親向けの講習会を開催しています。

●子育ての知識を得られます

●講演会・講習会／講習会、子育てに関する講演会などを開催しています。内容や参加募集は、広報えべつでお知らせします。

### 気軽に遊びに来て

すくすく職員／左から郡司さん 月田さん、高田さん、内藤さん  
お母さんと情報交換もできるし、親子でリフレッシュになると思います。  
普段の会話から、素朴な疑問にも答えていきます。



### すくすくでリフレッシュ

すくすく利用者／専業主婦／

徳永 真祐美さん(38歳)、蒔乃(まきの)ちゃん(2歳)

家だと家事と子育てが片手間になってしまい、二人きりだとたまに行き詰まることもあります。だからよくすくすくへ。先生が出迎えてくれ、子どもも広い場所で遊べて楽しいみたい。



### 地域の 子育て サポート 隊

### すくすくのボランティアが 子育てをサポート

● 嶋中 夏深さん(17歳)

ボランティアになって最初は緊張したけど、職員さんもみんな優しく。子どもが笑顔を見せてくれると嬉しい。将来保育士になる夢のために毎日勉強になっています。

将来の夢のため  
育児を勉強中！

● 松永 佑子さん(71歳)

紙芝居の絵を描くなど、特技を生かして活躍しています。高齢になって家に閉じこもっていても気分が滅入ってくるから、とても楽しいし、元気をもらえます。



自分の特技を活かし活躍中！

### ●市内子育て支援センター

- ①すくすく(弥生町18-5) ☎381-1920、開館日/月～金 8時45分～17時15分、休館日/土・日・祝日・年末年始
  - ②もりのこ(大麻沢町9 大麻保育園内) ☎387-8819
  - ③ゆうあい(幸町8-9 愛保育園内) ☎384-0332
  - ④わかば(野幌若葉町4-6 わかば保育園内) ☎383-7732
  - ⑤ぐんぐん(大麻西町15 認定こども園大麻幼稚園まんまる保育園内) ☎386-5014
  - ⑥どんぐり(緑町西1-81 江別みどり保育園内) ☎378-4349
- ※すくすく以外の子育て支援センターの開館・休館日については、各センターにお問い合わせください。

## 仕事との両立を預かり 事業で支援します

市では預かり事業を展開し、仕事をしながら子育てする親を支援しています。

### 平日に仕事のある方

●保育所 仕事などの日中、何らかの理由で家庭で保育できない場合に子どもをみてもらえる施設です。私的要因などで子どもを一時預かりしてもらえ、制度もあります。

【詳細】保育課 ☎381-1030

### 一時的な預かりに

周りに頼れる人がいないとき安心して預けられます

### ●ファミリーサポート

子育ての手助けがほしい人とお手伝いできる人との会員組織を作り、地域で子育てをサポートします。

### 提供会

員に子どもを送迎や一時的な預かりなどをお願いできます。事前に顔合わせができるので安心です。

### 依頼・提供会員募集中！

【申込・詳細】(一財)江別市在宅福祉サービス公社、大麻沢町5・6(いきいきセンター さわまち内) ☎387-5111

急な残業や病気のときも子どもを預けられます

### ●緊急サポートネットワー

ク 事前に会員登録しておけば、急な残業や出張、子どもの病気など「緊急事態」に地域でお手伝いができる人(提供会員)に子どもを預けることができます(送迎も可)。

【申込・詳細】NPO法人北海道子育て支援ワーカーズ ☎632-5180

### 急病のときは

### ●病児・病後児保育



子どもが病気が自宅での保育が困難なとき、診療所に併設した保育施設で病気の子どもを一時的に保育します。また、保育中に体調不良となった子どもへの緊急対応も行っています。

【申込・詳細】あずま子ども家庭クリニック病児保育室にこ

こ野幌住吉町25・10 ☎385-2525

子育てQ&A/子育て情報がほしい!

まずは広報えべつをご覧ください。毎月子育て情報を発信中! 子育て情報誌「ホップステップえべつ」やすくすく通信も情報満載!

※市役所、子育て支援施設、各公民館などで配布中

「親子にこにこひろば」  
「地域子育てサロン」など  
名前は何種類かありますが、どの場所も親子が集まり、子どもを遊ばせたり、情報交換ができます。

平成14年から始まったこ  
うしたひろばは、現在市内  
各地域13か所で開催され、  
交流の場が広がっています。

場所によっては高齢者や  
中学生と触れ合える所もあ  
り、自分に合ったひろばに  
通うことができます。

\*詳細は22ページ。「さくら  
んぼひろば」は21ページへ。

知り合いもできて  
わきあいあい♪



場3 地域の  
遊びのひろば

支援センターまで  
ちよつと遠い方にも

各地域で1回(場所によ  
り2回)子育て支援セン  
ターの職員やボランティア  
が地域に向いて開催する  
地域密着型のひろばです。

特色のあるひろばがあります!

おじいちゃんやおばあちゃんと  
ふれあえます!

中学生と出会い、  
親子でふれあえます!

今年  
開設



実施している介護老人福祉施設  
夢あかり(ゆめみ野東町1-5)  
静苑ホーム(新栄台46-10)

世代を越えて交流



江別第二中学校で開催されている  
ふれあいルームぼっぼ(野幌代々木  
町53)

双子や三つ子ちゃん  
親子同士で気持ちを共有♪

同じ境遇で安心



さくらんぼひろば(弥生町18-5子育て支援センターすくすく内)

利用者/佐藤 梓(あずさ)  
さん(29歳)、遼一ちゃん(左)  
佑一ちゃん(2歳8か月)

多胎児はめず  
らしいから、同  
じ境遇の人と会  
えて、悩みを相  
談しあえると安  
心します。



地域の  
子育て  
サポート隊

民生委員や児童委員が  
子育てをサポート

● 東野幌青少年会館のサロンで活躍  
なおい  
元民生委員 齊藤 直治さん(79歳)

公園で寂しそうに遊ぶ親子を見て、  
地域で子育ての場を作りました。  
仕事で忙しく、自分の子はあまり  
構ってやれなかったから、罪滅ぼしの  
気持ちもあるかな。おもちゃを手作り  
することもあります。子どもと遊んで  
いると元気になりますよ。



子どもとの  
ふれあい  
いきがい

この特集で紹介したように市では、子  
育て環境の充実を図っています。

子育て中の方は、自分の状況に合わせ、  
いろいろな施設や事業をぜひ活用してみ  
てください。

また、子育ての当事者ではない方も地  
域の子育て支援に関わることができます。

子育てに年齢は関係ありません。自分  
にあった支援について考えてみませんか。

★子育て支援についてのお問合せ

⇒子育て支援室 ☎ 381-1408

\*各事業の詳細についてはそれぞれの連絡先へ。

★子育て支援に関わりたい方

●子育てひろばのボランティア募集中/イオン  
タウン江別2階に新規オープンする子育てひろ  
ばのボランティアを募集。子どもとの遊び、イ  
ベント作業の補助、受付、誘導や特技を生かし  
た参加など。期間:通年、9時30分~17時30  
分の間の都合の良い時間。

申込/子育て支援センターすくすく ☎ 381-1920

地域の  
子育て  
サポート隊

お父さんも  
一緒に子育て

● 久我 義洋さん(37歳)

家事を含めなんでも手伝っています。夜  
勤があり昼間のお休みもあるので、他のお父  
さんよりは育児に時間を取れるほうだと思  
います。お母さんの育休が終わればお互い働く  
という条件は一緒。男女関係なく、協力しな  
がら育児していきたいです。  
摩紀(まき)さん(28歳)、萌々音(ももね)ちゃん(3  
歳)、柚子音(ゆずね)ちゃん(4か月)



子育ては  
男女関係なく

<摩紀さんから> 片付けなど自分から積極的に手伝ってくれて助かっ  
ています。夜子どもがぐずったときは、一緒に起きて寝不足のつらさを  
わかってくれたこともありました。一緒に子育てしている感覚があります。

育児と仕事との両立には  
家族の支えが大切です

子育てQ&A/不安や悩みはあるけど まずは電話で相談してみませんか?  
直接施設に行くには勇気がでない... さまざまな相談窓口があります ⇒P33ページ!